



風は海から

令和4年4月7日
令和4年度
横浜市立西富岡小学校
学校だより4月号 No.1

自進力で新たなチャレンジ!

横浜市立西富岡小学校
校長 黒田 由希子

子どもたちが植えたチューリップが色とりどりの花を咲かせ、その色彩の美しさで目を楽しませてくれています。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。

先月18日の卒業式で卒業生が西富岡小学校を巣立っていきました。子どもたちは、今まで小学校で培ってきた力を存分に発揮し、友達や先生と過ごした6年間の思いを込め、そして今まで支えてくださった保護者や地域の皆様への感謝の気持ちをもって、立派に巣立っていきました。

本日86名の新1年生が、笑顔いっぱい入学してきました。全校児童582名で令和4年度のスタートです。今年度、西富岡小学校は創立50周年を迎えます。マスコットキャラクターの「にしふわちゃん」も50周年に向けてバージョンアップしました。昨年度末「にしふわちゃんオリジナルLINEスタンプ」についてお知らせいたしました。今後いろいろな場で活躍してくれることでしょう。この50周年という節目の年、子どもたち一人一人が、自分たちの学校や地域のことを改めて考え、西富岡小学校で学ぶことに喜びと誇りを持ち、学校に、まちにより一層の愛着をもって過ごすことができるようにしていきたいと考えています。

また、今年度から新しいチャレンジも始まります。一つは「教科分担制を伴うチーム学年経営の強化推進事業推進校」となったことです。高学年の子どもたちは、成長とともに課題が多様化、複雑化する時期です。学習内容も高度になり、指導に専門性が求められます。一部の教科を分担して指導することで、教科の専門性を高め、指導力の向上をねらいます。同時に、担任以外にも気軽に話をしたり、相談したりすることができる環境をつくり、子どもたちの心の安定を図っていきます。もう一つはスタートカリキュラムの導入です。スタートカリキュラムは、主に小学校入学当初において、「幼児期での遊びを通して育まれてきたこと」が、各教科等における学習に円滑に接続されるよう、生活科を中心とした弾力的な時間割を設定し行うものです。その中で ①安心して学校生活をスタートし、集団の中で自己発揮できること ②学級の一員としての自覚をもって、協同的に活動することができること ③幼児期に身に付けた力を発揮して、各教科等の学習に円滑に移行し、主体的に学ぶこと を目指していきます。どちらも今年から始まる新たなチャレンジです。子どもたちのために、よりよい教育が提供できるよう進めていきたいと思っておりますので、今年度も引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

50周年バージョン
にしふわちゃんです。



「西富岡小学校☆50周年 LINE スタンプ①」
「西富岡小学校☆50周年 LINE スタンプ②」
売上金は、西富岡小学校児童会活動50周年記念品に充当させていただきます。